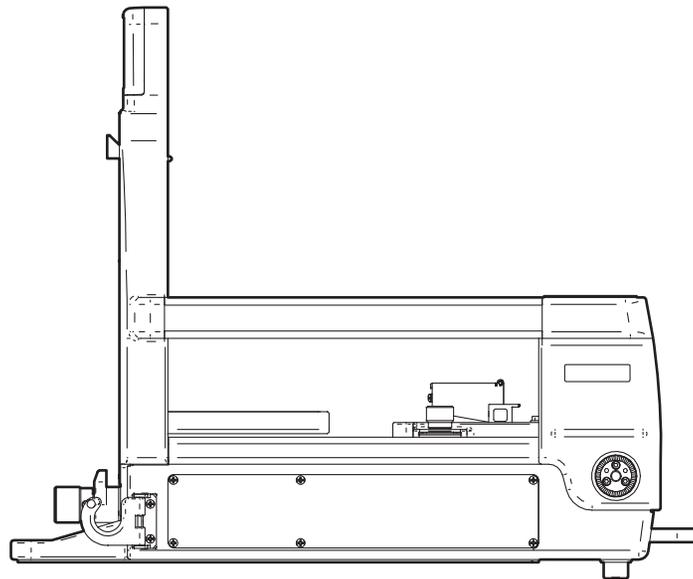


Panasonic®

取扱説明書

ビルドアップユニット 品番 AK-HBU3500



保証書別添付

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～7ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

目次

概要	2	取り付けかた	13
付属品	2	■大型レンズの取り付けかた	13
使用上のお願い	2	■三脚への取り付けかた	14
各部の名前とはたらき	8	■カメラの準備	15
■前面	8	■カメラの取り付けかた	16
■上面	8	■光軸調整のしかた	17
■底面	9	■カメラの取り外しかた	17
■右側面	9	接続	18
■左側面	10	故障かな?と思ったら	19
■操作パネル	11	外形寸法図	20
		定格	21
		保証とアフターサービス	22

概要

本機はマルチフォーマットカメラ（AK-HC3500）用のビルドアップユニットです。

本機をマルチフォーマットカメラに接続すると大型レンズの装着が可能となり、大型カメラと同等の操作を行うことができます。

付属品

取扱説明書	1
カメラ No. プレート（1～12）	1セット
コネクタキャップ	1

使用上のお願い

- 電源は、必ずマルチフォーマットカメラから供給してください。
- 取り扱いがていねいに
落としたり、強い衝撃を与えますと故障や事故の原因になります。
- 使用温度範囲は、-10℃～+45℃でお使いください。
-10℃以下の寒い所や、+45℃以上の暑い所では内部の部品に悪影響を与える恐れがあります。
- ケーブルの抜き差しは電源を切って
ケーブルの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。
- 雨天・降雪・海岸・水辺での使用時は、レインカバー（別売品）をかぶせるなどして、機器が濡れたり水が入らないようにしてください。
- モニター周囲より1m以上離して設置してください。
- お手入れは
電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いてください。

お願い

- ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

●設置について

警告

不安定な場所に置かない！



禁止

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

ケーブルに重いものを載せない！



禁止

本機の下敷きにならないよう注意してください。
ケーブルが傷ついて、火災・感電を起こすおそれがあります。

水場に設置しない！



水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

●設置について

警告

ぬれた手で、ケーブルの
抜き差しはしない！



感電の原因となり
ます。

禁止

付属品・オプションは、
指定の製品を使用する！



本体に誤って指定
外の製品を使用す
ると、火災や事故
を起こすおそれが
あります。

●使用方法について

警告

水場で使用しない！



水場使用禁止

火災・感電の
原因となりま
す。

本機の上に水の入った容
器、小さな金属物を置か
ない！



禁止

本機内部にはいる
と、故障や事故を
起こすおそれがあ
ります。

機器が濡れたり、水が
入らないようにする！



禁止

火災・感電のおそ
れがあります。
雨天・降雪・海
岸・水辺での使用
は、特にご注意く
ださい。

機器の開口部から異物を
差し込んだり、落とし込
んだりしない！



禁止

火災・感電のおそ
れがあります。

■コードが破損するよう
なことはしない！
傷つけたり、加工したり、
高温部に近づけたり、無
理に曲げたり、ねじった
り、引っ張ったり、重い
ものを載せたり、束ねた
りしない！



禁止

傷んだまま使用す
ると、感電・ショ
ート・火災の原因
になります。

●コードやプラグの修理は、
お買い上げの販売店に、
ご相談ください。

本機を改造しない！



分解禁止

火災・感電の原
因となります。

本機の裏ぶた・キャビネ
ット・カバーなどを外さ
ない！



分解禁止

感電の原因とな
ります。

●点検・整備・修理は、お買
い上げの販売店に、ご依頼
ください。

指定のカバー以外は、
外さない！



分解禁止

感電の原因とな
ります。

●点検・整備・修理は、お買
い上げの販売店に、ご依頼
ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

●異常時の処理について

警告

本機を落としたり、破損した場合は、ケーブルを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

本機の内部に異物が入った場合は、ケーブルを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

本機の内部に水などが入った場合は、ケーブルを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、ケーブルを抜く！



火災・感電の原因となります。

●お買い上げの販売店に、修理をご依頼ください。

ケーブルが傷んだ場合は、交換を依頼する！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

●お買い上げの販売店に、ご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

●設置について

⚠ 注意

ケーブルを熱器具に近づけない！



禁止

ケーブルの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。

油煙や湯気が当たる場所に置かない！



禁止

火災・感電の原因となります。

本機を通気の悪い所で使用しない！



禁止

内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方は、しないでください。

湿気やほこりの多い場所に置かない！



禁止

火災・感電の原因となります。

プラグを抜くときは、コードを引っ張らない！



禁止

コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

- 必ずプラグを持って抜いてください。

- 本機を風通しの悪い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。

ぬれた手でコネクターを抜き差ししない！



禁止

感電の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

●使用方法について

⚠ 注意

本機の上に重い物を置かない！



禁止

バランスがくずれて、落下し、けがの原因となります。

本機に乗らない！



禁止

倒れたり、壊れたりし、けがの原因になります。

移動させる場合は、外部の接続ケーブルを外す！



禁止

ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●お手入れについて

⚠ 注意

お手入れの際は安全のため、ケーブルをはずす！



火災・感電の原因となることがあります。

台所用洗剤を布にしみこませて軽くふいてください。
ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけたりしないでください。

1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談を！



本機の内部にほこりがたまったら、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。

個人情報の保護について

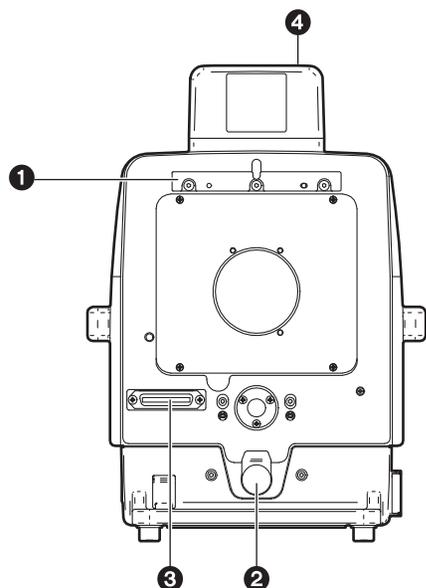
本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。*

法律にしたがって、映像情報を適正にお取り扱いください。

*経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

各部の名前とはたらき

■前面



① レンズガイド

2/3 型大型レンズをこのガイドに引っかけて取り付けます。レンズのガイドピンを中央の溝に合わせて取り付けてください。

大型レンズの取り付けかたについては、13 ページを参照してください。

② レンズ固定つまみ

時計方向に回して大型レンズを固定します。

大型レンズの取り付けかたについては、13 ページを参照してください。

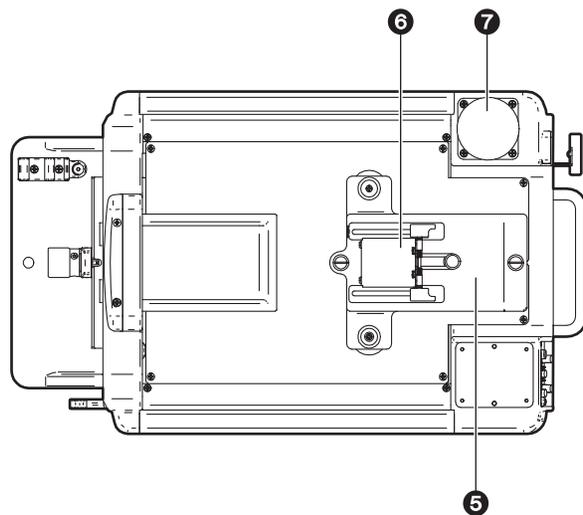
③ レンズコネクター

大型レンズのインターフェースコネクターです。

DDK 製 57-20360

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	NC	19	PROJECTOR ON
2	NC	20	2* LIGHT ON
3	NC	21	TALLY CONT
4	DC 12 V	22	NC
5	POWER GND	23	RET3
6	SIGNAL GND	24	LENS CODE (A)
7	F GND	25	LENS CODE (B)
8	EXT. MODE (A)	26	LENS CODE (C)
9	EXT. MODE (B)	27	LENS CODE (D)
10	EXT. MODE (C)	28	EXT CONT A
11	16:9/4:3 SEL	29	EXT CONT B
12	IRIS POSITION	30	F DEM +V
13	ZOOM POSITION	31	INCOM1 PROD/ENG
14	RET1	32	INCOM2 PROD/ENG
15	RET2	33	INCOM1 SW
16	FOCUS POSITION	34	INCOM2 SW
17	IRIS CONTROL	35	F DEM +CONT
18	IRIS AUTO/REMOTE	36	F DEM -V

■上面



④ タリーランプ

カメラにタリー信号が送られると点灯します。点灯させたくないときは、操作パネルのアップタリースイッチを OFF にします。中央部はカメラ番号を表示します。また、付属のカメラ No. プレートを取り付けることができます。

⑤ カメラマウントベース

カメラを取り付けます。カメラの取り付けかたについては、15 ~ 17 ページをご覧ください。

⑥ カメラ I/F コネクター

カメラを接続するとき使用するインターフェースコネクターです。

ヒロセ電機製 QR/P8-20P-C(01)

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	VF_YOUT3	11	OPT_AC(H)
2	VF_YOUT3_GND	12	LNS_ID_CO
3	VF_PBOUT3	13	LNS_IP-B
4	VF_PBOUT3_GND	14	I2C_DATA
5	VF_PROUT3	15	I2C_CLK
6	VF_PROUT3_GND	16	LNS_FOCUS_POS
7	BU_CRN_DATA_H	17	LNS_L_TXD
8	BU_CRN_DATA_C	18	BU_ACT
9	BU_CRN_CONT_H	19	DGND
10	BU_CRN_CONT_C	20	OPT_AC(C)

各部の名前とはたらき

⑦ビルドアップアダプター I/F コネクター

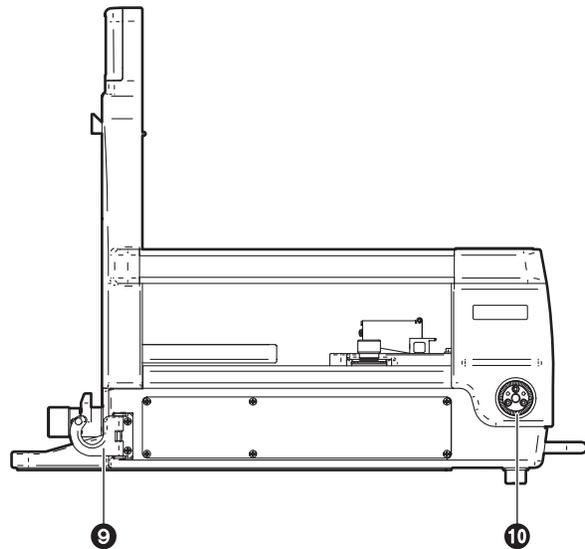
ビルドアップアダプター（AK-HBA3500）を接続するときに使用します。

使用しない場合は、付属のコネクターキャップをかぶせてください。外したままにしておくと、感電や故障を起こす恐れがあります。

JAE 製 D02F-29SF-N-F0

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	VF Y	16	NC
2	VF Pb	17	UNREG GND
3	VF Pr	18	NC
4	NC	19	F GND
5	I2C DATA	20	NC
6	R TALLY	21	NC
7	T TALLY	22	NC
8	NC	23	REAR VF CONT
9	NC	24	I2C CLK
10	NC	25	G TALLY
11	Y GND	26	VF P REQ
12	Pb GND	27	NC
13	Pr GND	28	VF24V
14	A GND	29	NC
15	D GND		

■右側面



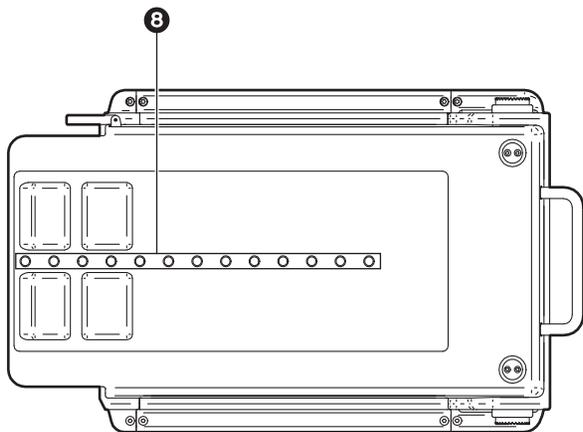
⑨ケーブルフック

カメラからの光ファイバーケーブルを引っかけて固定します。

⑩菊座

アクセサリ類を取り付けるときに使用します。

■底面

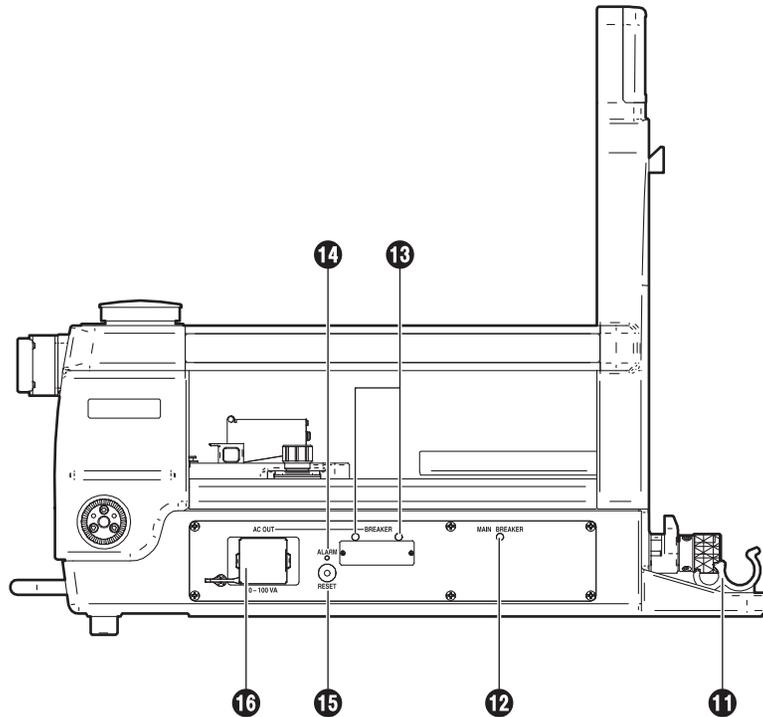


⑧三脚取付用ねじ穴 [3/8-16UNC]

三脚などに取り付けるときに、このねじ穴を使用します。

各部の名前とはたらき

■左側面



⑪ ケーブルクランプ

カメラの光ファイバーケーブルを挿入して固定します。

⑫ メインブレーカー [MAIN BREAKER]

本体への電源供給のメインブレーカーです。ブレーカーが過電流やその他の理由で作動した場合は、すぐにCCUのメイン電源を切り、原因をチェックしてそれに合った対策を施してください。その後ブレーカーボタンを押してブレーカーをリセットしてください。

⑬ AC アウトレットブレーカー [BREAKER]

AC アウトレット用のブレーカーです。AC 出力の過剰電流のためブレーカーが作動した場合は、電流量を削減してください。その後ブレーカーボタンを押してブレーカーをリセットしてください。

⑭ AC アウトレットアラーム表示 [ALARM]

AC アウトレットに接続する機器の電圧が定格よりも 10 % を下回ると点灯し、電力供給が遮断されます。

⑮ AC アウトレットリセットスイッチ [RESET]

AC アウトレットアラーム表示 ⑭ が点灯した場合は、接続した機器の負荷容量を見直してください。その後このスイッチを押すことで、アラームが消灯し電力供給が再開されます。このスイッチは AC アウトレットの電力のみをリセットするもので、カメラ側の電源には影響がありません。

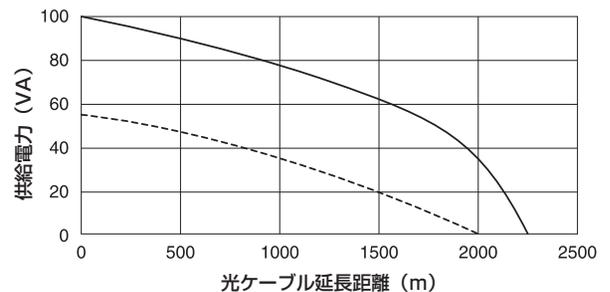
⑯ AC アウトレット [AC OUT (0 - 100 VA)]

AC 100 V、最大 100 VA まで出力できます。

ご注意

- カメラと CCU (カメラコントロールユニット) を接続する光ケーブルの長さやビューファインダーの種類により、AC アウトレットから取り出せる電力は異なります。右のグラフを目安にご使用ください。
- AC アウトレットの出力電圧範囲は、定格値の +15 % ~ -10 % になります。

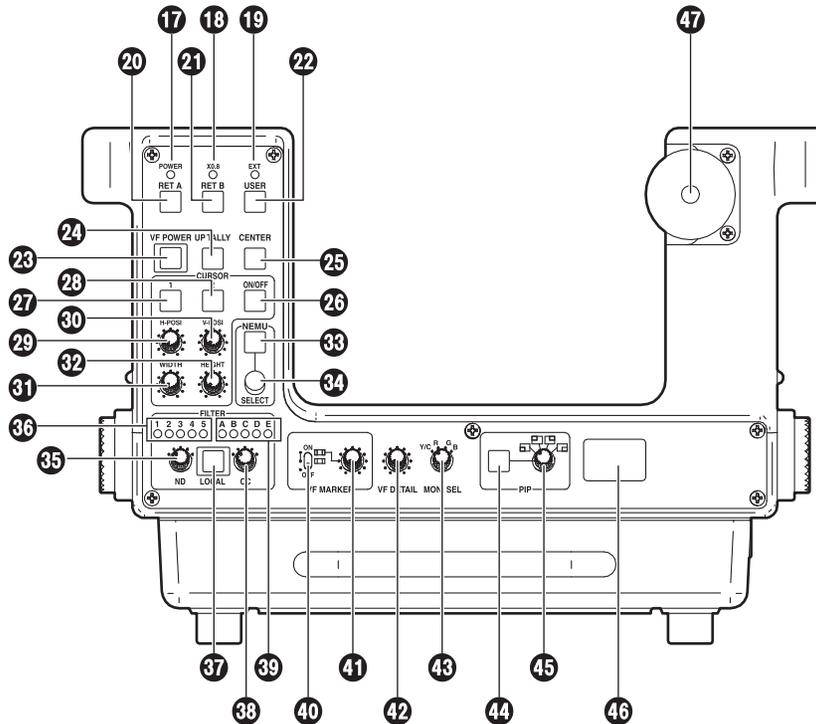
光ケーブル延長距離と供給電力の目安



—— AK-HVF931A 使用時
----- AK-HVF985B 使用時

各部の名前とはたらき

■操作パネル



17 電源表示 LED [POWER]

ビルドアップユニットに電源が供給されると緑色に点灯します。

18 レンズシュリンカー表示 [x0.8]

大型レンズのシュリンカーが ON のとき、点灯します。

19 レンズエクステンダー表示 [EXT]

大型レンズのレンズエクステンダーが ON のとき、点灯します。

20 リターン A スイッチ [RET A]

リターン A スイッチを選択すると点灯します。
ビューファインダーにはカメラの RET-A 切換スイッチで選択されたリターン A の映像が出力されます。

21 リターン B スイッチ [RET B]

リターン B スイッチを選択すると点灯します。
ビューファインダーにはカメラの RET-B 切換スイッチで選択されたリターン B の映像が出力されます。

22 ユーザースイッチ [USER]

カメラのメニューで選択した項目の ON/OFF 制御ができます。
ただし、レンズエクステンダーについては、機能しない場合があります。

23 ビューファインダー電源スイッチ [VF POWER]

ビューファインダーの電源を ON/OFF します。点灯時、ビューファインダーの電源は ON です。

24 アップタリースイッチ [UP TALLY]

ビューファインダーおよびレンズのタリーを ON/OFF します。点灯時、タリー点灯は ON です。

25 センターマーカースイッチ [CENTER]

センターマーカーの ON/OFF スイッチです。
点灯時は ON です。

26 カーソルスイッチ [CURSOR ON/OFF]

ビューファインダー映像のカーソルを ON/OFF するスイッチです。点灯時は ON です。

27 カーソルメモリースイッチ 1 [CURSOR 1]

カーソルスイッチが ON の時、スイッチを約 2 秒間押し続けると、現状のカーソル状態をメモリーします。
カーソルメモリースイッチ 1 を押してからカーソルスイッチを ON にすると、カーソルスイッチ 1 でメモリーされたカーソルを表示することができます。

各部の名前とはたらき

28 カーソルメモリースイッチ 2 [CURSOR 2]

カーソルスイッチが ON の時、スイッチを約 2 秒間押し続けると、現状のカーソル状態をメモリーします。カーソルメモリースイッチ 2 を押してからカーソルスイッチを ON にすると、カーソルスイッチ 2 でメモリーされたカーソルを表示することができます。

29 H-POSI つまみ [H-POSI]

カーソルの水平位置を調整するつまみです。

30 V-POSI つまみ [V-POSI]

カーソルの垂直位置を調整するつまみです。

31 WIDTH つまみ [WIDTH]

カーソルの幅を調整するつまみです。

32 HEIGHT つまみ [HEIGHT]

カーソルの高さを調整するつまみです。

33 メニュースイッチ [MENU]

メニューの ON/OFF およびステータスの表示スイッチです。

短押し：Operation

長押し：Operation

Painting

Maintenance

34 メニュー選択 JOG スイッチ [SELECT]

メニューページの変更およびデータの選択を行います。詳しくはマルチフォーマットカメラ (AK-HC3500) の取扱説明書をご覧ください。

35 ND フィルター選択スイッチ [ND]

ND フィルターの位置を選択します。
LOCAL スイッチ 37 が押されているとき有効になります。

36 ND フィルター表示器 [1 ~ 5]

ND フィルターの位置を表示します。

37 ローカルスイッチ [LOCAL]

ビルドアップユニット側で ND/CC フィルターを ND フィルター選択スイッチ 35・CC フィルター選択スイッチ 38 で選択可能にするスイッチです。
点灯時は LOCAL です。

38 CC フィルター選択スイッチ [CC]

CC フィルターの位置を選択します。
LOCAL スイッチ 37 が押されているとき有効になります。

39 CC フィルター表示器 [A ~ E]

CC フィルターの位置を表示します。

40 4 : 3 マーカースイッチ [VF MARKER]

ビューファインダー 4 : 3 マーカーの ON/OFF スイッチです。
4 : 3 マーカーが ON のとき、輝度変調を ON/OFF できます。

41 4 : 3 輝度変調レベルボリューム [VF MARKER]

4 : 3 マーカー外側の輝度変調レベルを可変します。

42 ビューファインダーディテールスイッチ [VF DETAIL]

ビューファインダー映像出力につけるディテール量を可変します。

43 モニター出力選択スイッチ [MONI SEL]

ビューファインダー映像出力をカメラ映像の Y/C、R、G、B のうちから選択します。

44 P in P 機能スイッチ [PIP]

ビューファインダー画面の P in P 機能を ON/OFF します。AK-HC3500 では機能しません。
機能しない場合は、スイッチを押すとビューファインダー画面に「NO OPERATION」と表示されます。

45 P in P 位置選択スイッチ [PIP]

ビューファインダー画面の P in P 表示位置を切り換えます。AK-HC3500 では機能しません。

46 カメラ No. 表示器

カメラ No. を表示します。
カメラの光ファイバーケーブルで隠れないように、光ファイバーケーブルをケーブルクランプ (11) に挿入した後、ケーブルフック (9) に引っかけるなどしてご使用ください。

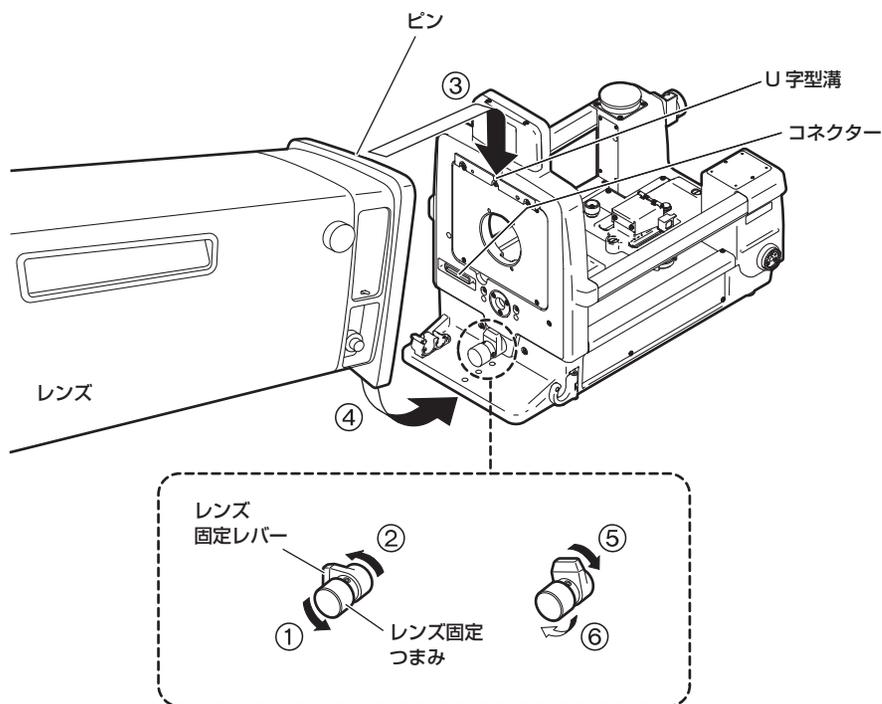
47 大型レンズ押し引き棒用穴

大型レンズの押し引き棒を取り付けるときに、この穴を使用します。

取り付けかた

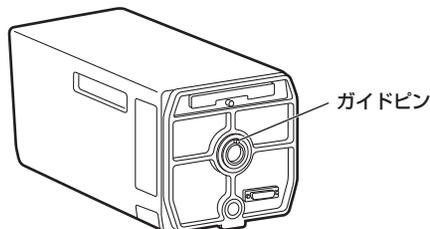
■大型レンズの取り付けかた

- 1 レンズ固定つまみをゆるめ（矢印①）、レンズ固定レバーを左に倒す（矢印②）。
- 2 レンズのピンを本機のU字型溝に合わせ（矢印③）、レンズを引っかけた後、レンズのコネクターと本機のコネクターを接続させながらレンズを取り付ける（矢印④）。
- 3 レンズ固定レバーを起こし（矢印⑤）、レンズ固定つまみを時計方向に回してしっかりと締め（矢印⑥）、レンズを固定する。



ご注意

- レンズの下図の部分にガイドピンがあるときは、外してください。ガイドピンは他の機器で使用する場合がありますので、大切に保管してください。（ガイドピンが外れない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。）

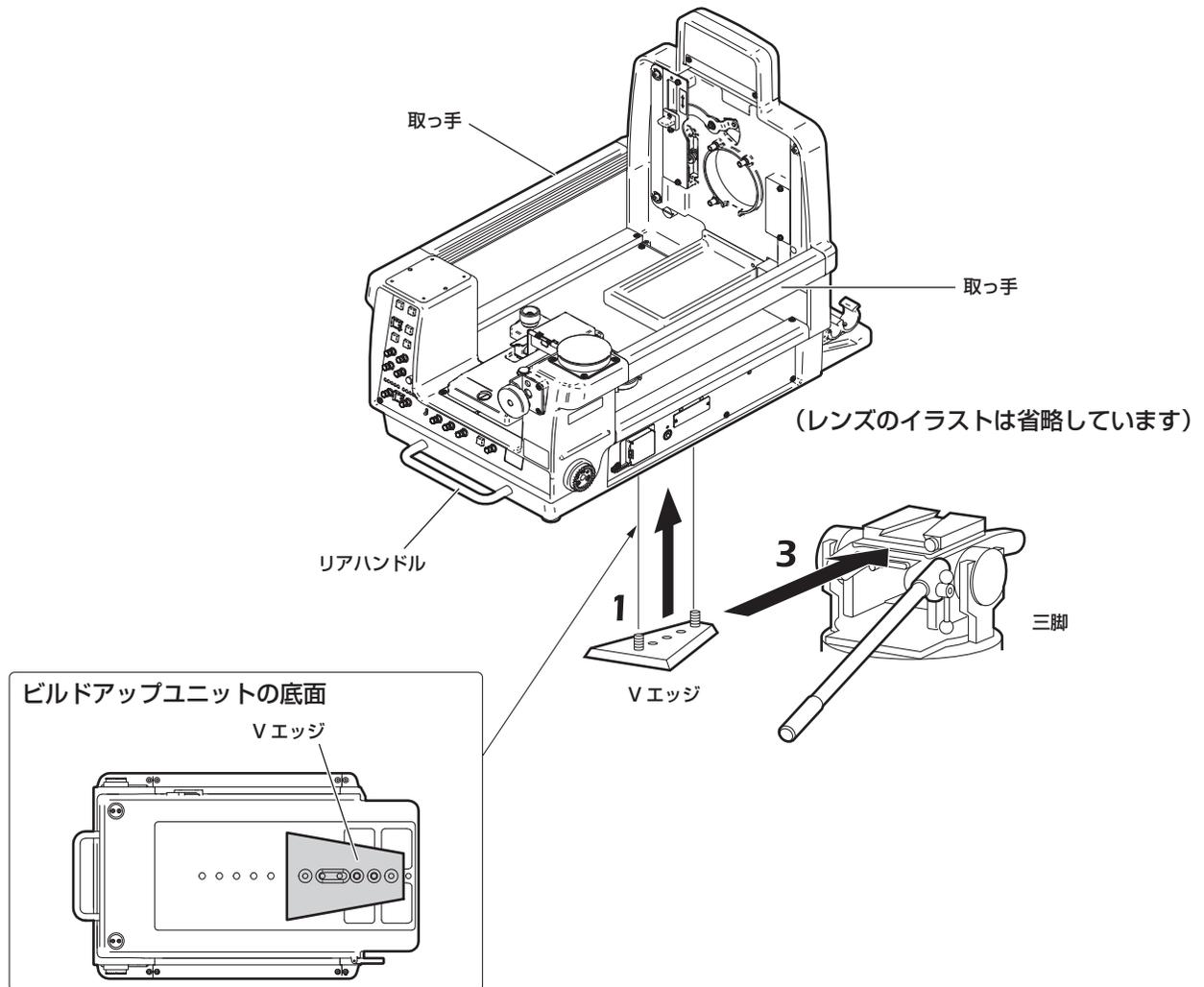


- レンズはレンズ固定レバーで確実に固定してください。取り付けがゆるいと、落下して故障やけがの原因となります。
- ビルドアップユニットを三脚に取り付けた状態でレンズを着脱する場合は、三脚が安全に固定されていることを確認してください。

取り付けかた

■三脚への取り付けかた

- 1 ビルドアップユニットの底面にVエッジ（三脚に付属）をねじ2本で取り付ける。
重量バランスを考慮してVエッジの取り付け位置を決めてください。
- 2 三脚のパンロックレバーとチルトロックレバーが固定されていることを確認する。
- 3 ビルドアップユニットの側面の取っ手を持ち、三脚に取り付ける。



ご注意

- Vエッジを確実に三脚に取り付け、固定してください。
取り付けがゆるいと、落下して故障やけがの原因となります。
- リアハンドルを持って本機を運搬しないでください。

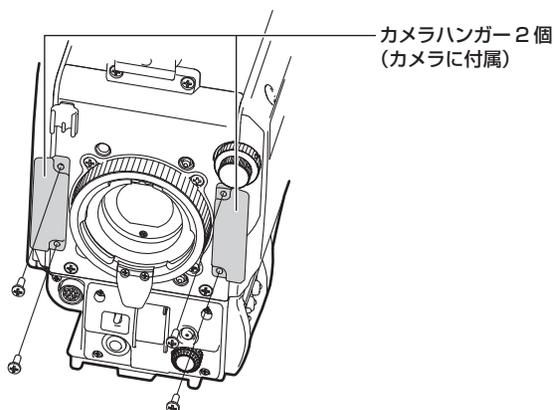
取り付けかた

■カメラの準備

- 1 カメラに取り付けられているポータブルレンズまたはカメラに付属のマウントキャップを外しておく。
- 2 カメラハンガー 2 個 (カメラに付属) をねじ 4 本 (カメラに付属) で取り付ける。

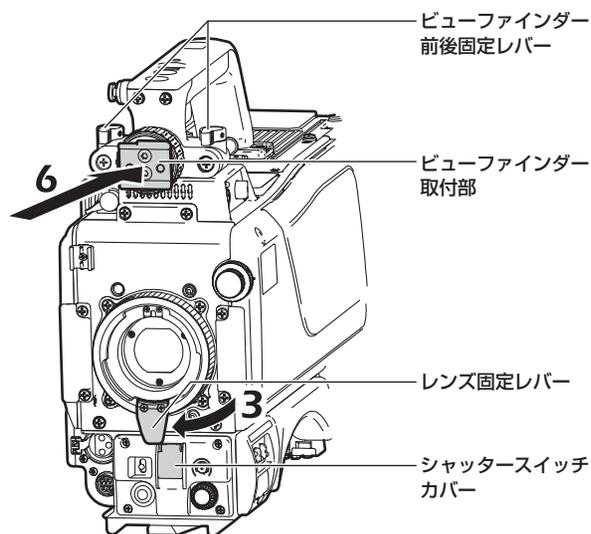
ご注意

ねじの締め付けがゆるいと、カメラが落下して故障やけがの原因となります。



- 3 レンズ固定レバーを真下の位置にする。
- 4 シャッタースイッチカバーが閉まっていることを確認する。

- 5 ビューファインダー前後固定レバーをゆるめる。
- 6 ビューファインダー取付部をハンドル側に戻し、ビューファインダー前後固定レバーを締めて固定する。



取り付けかた

■カメラの取り付けかた

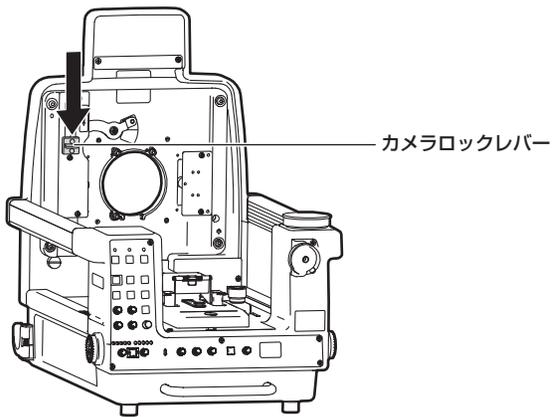
ここではビルドアップユニットに大型レンズが取り付けられていない状態で説明しています。

先に大型レンズが取り付けられていても、手順は同じです。

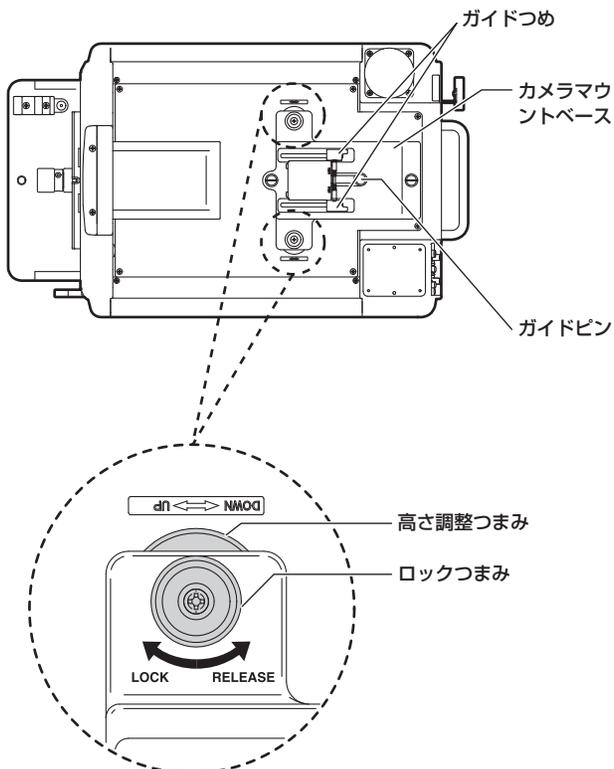
ご注意

必ずカメラの電源を OFF にして作業を行ってください。

- 1 カメラロックレバーが下の位置になっていることを確認する。



- 2 ロックつまみを RELEASE 方向に回してゆるめ、高さ調整つまみを DOWN 方向いっぱいに戻す。
(※左右両側で行います。)

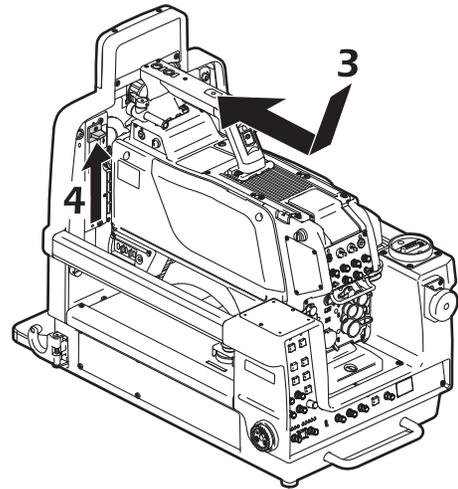


- 3 カメラマウントベースのガイドピン・ガイドつまめに合うように後方からカメラを載せ、ロックするまで前方向にスライドさせる。

- 4 カメラロックレバーを上まで押し上げてカメラを固定する。

ご注意

カメラロックレバーを完全に上まで押し上げないとカメラが確実にロックされません。



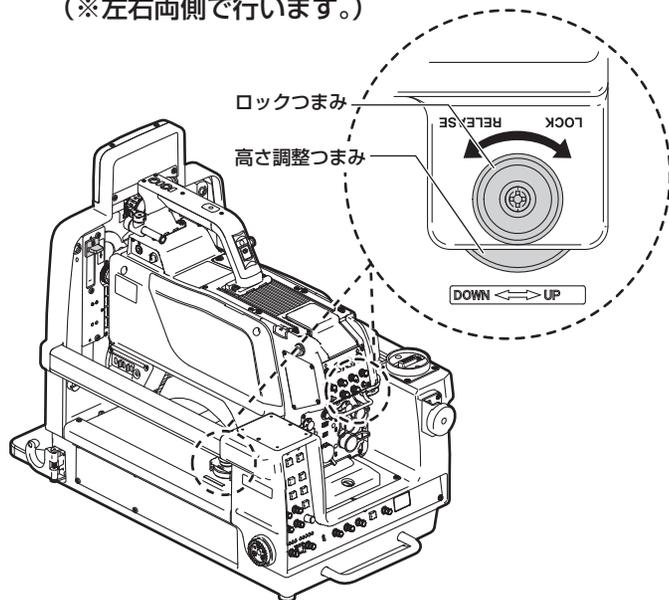
- 5 カメラマウントベースの高さ調整つまみを UP 方向に回し、重みを感じたらロックつまみを LOCK 方向に回して締め付ける。(2 箇所)

取り付けかた

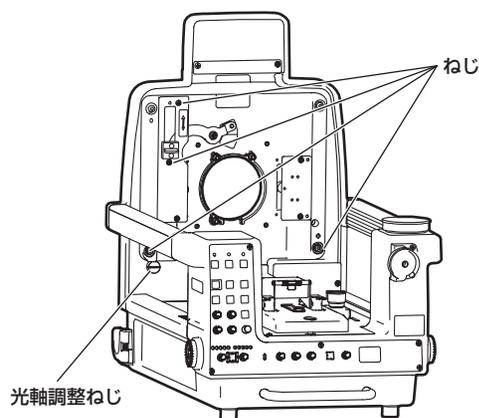
■光軸調整のしかた

画出して、カメラの光軸がずれている場合（レンズのズーム操作を行って望遠側と広角側で画面中心がずれている場合）には、以下の方法で高さ方向の光軸を調整することができます。

- 1 ロックつまみを RELEASE 方向に回してゆるめ、高さ調整つまみを DOWN 方向いっぱいに戻す。（※左右両側で行います。）



- 2 ねじ 4 本をゆるめ、カメラを画出した状態で、光軸調整ねじを回して光軸高さを合わせる。



（ねじの位置がわかりやすいように、カメラが取り付けられていない図にしています。）

- 3 光軸高さが合ったら、ねじ 4 本を締め付ける。

- 4 高さ調整つまみを UP 方向に回し、回らなくなったらロックつまみを LOCK 方向に回して締め付ける。（2 箇所）

■カメラの取り外しかた

ここではビルドアップユニットに大型レンズが取り付けられていない状態で説明しています。大型レンズが取り付けられている状態でも、手順は同じです。

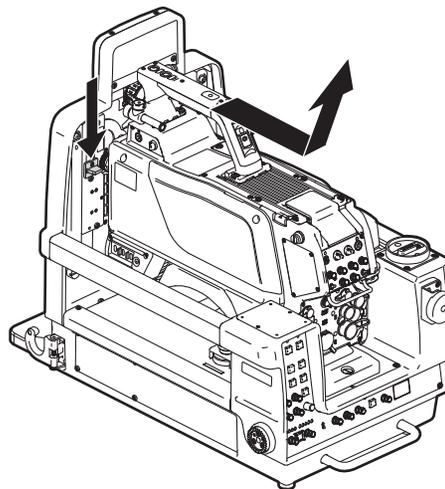
ご注意

ビルドアップユニットを三脚に取り付けている場合は、三脚のパンロックレバーとチルトロックレバーを固定してください。固定していないと重量バランスがくずれて転倒し、故障やけがの原因になります。

- 1 カメラロックレバーを下まで押し下げながら、カメラのハンドルを握って後方に引いて取り外す。

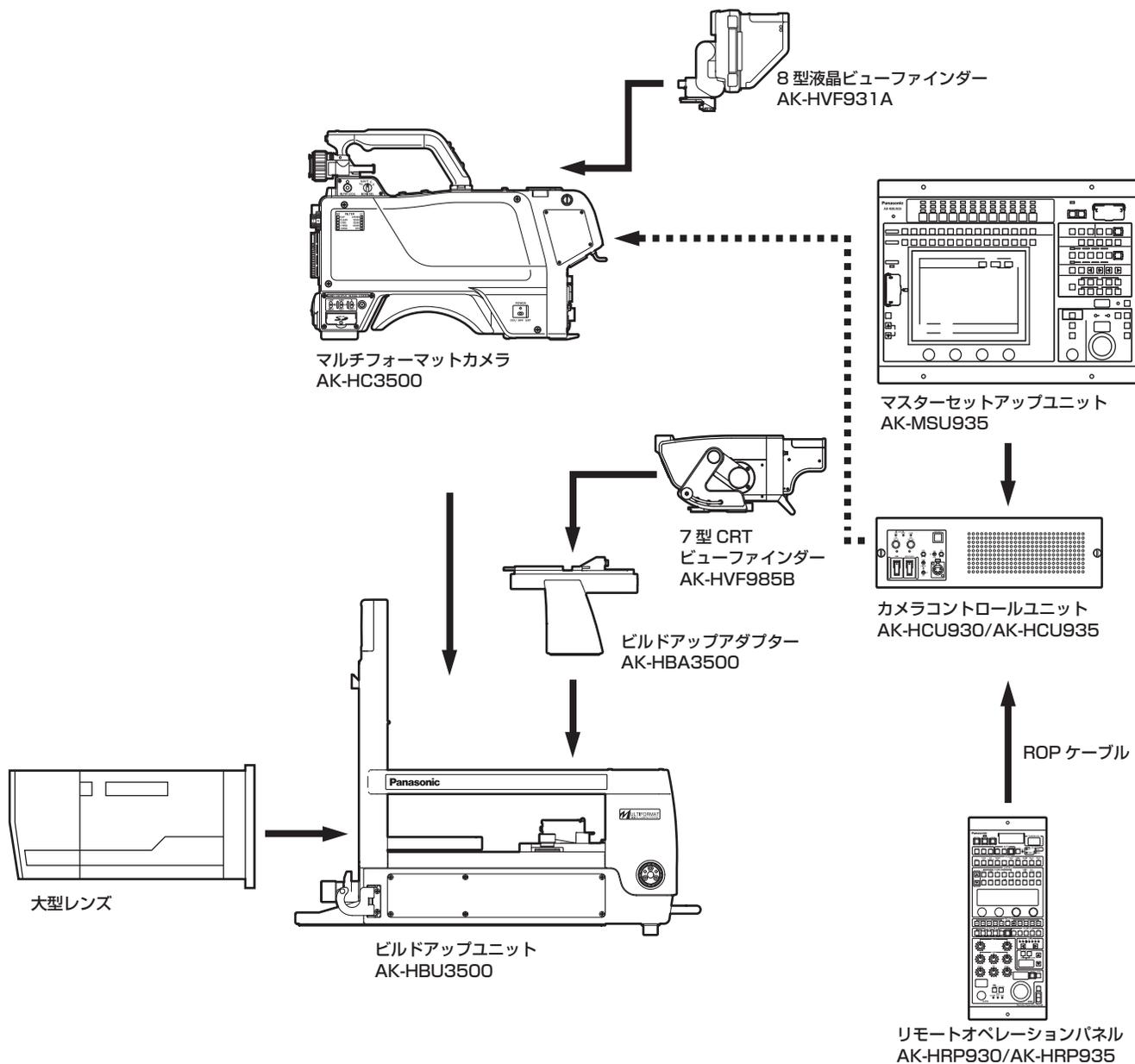
ご注意

必ずカメラのハンドルをしっかりと握って取り外してください。ハンドル以外の部分を持ってカメラを取り外すと、落下して故障やけがの原因となります。



接 続

- 下記の図に従って、ビルドアップユニットとマルチフォーマットカメラ（+レンズ）を接続してください。



7型 CRT ビューファインダー AK-HVF985B を使用する際は、別売のビルドアップアダプター AK-HBA3500 が
必要です。取り付けかたについては、AK-HBA3500 の取扱説明書を参照してください。

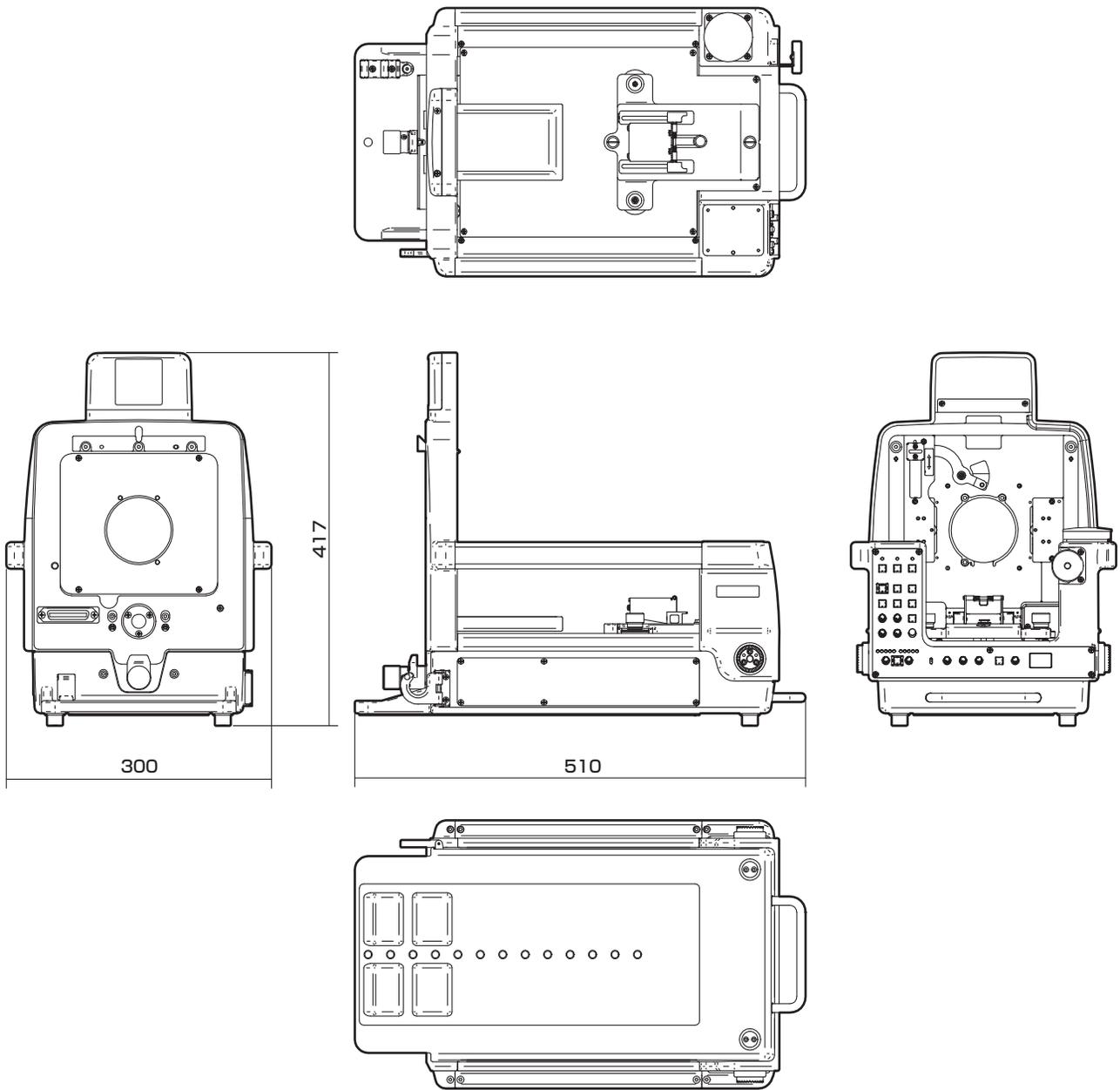
故障かな？と思ったら

症 状	原 因・対 策
電源表示 LED [POWER] が点灯しない (ビルドアップユニットに電源が供給されて いない)	カメラがビルドアップユニットに正しく取り付けられているか 確認してください。
	カメラの電源をいったん OFF にして、再度 ON にしてみてください。
	過剰電流などのためメインブレーカーが作動した可能性があります。ブレーカーが作動した原因をチェックしてそれに合った 対策を施した後、ブレーカーボタンを押してください。
大型レンズを取り付けることができない	レンズにガイドピンが付いていませんか？ 付いている場合は、ガイドピンを外してからレンズをビルドア ップユニットに取り付けてください。(13 ページ参照) ガイドピンを取り外せない場合は、お買い上げの販売店にご連 絡ください。

- 症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

外形寸法図

単位：mm



定 格

電 源 : AC 220 V、50/60 Hz 消費電力 : 20 W (本体のみ) 200 W (大型レンズ、ビューファインダー、AC アウトレット最大負荷時) ● AC 220 V は、マルチフォーマットカメラから供給されます。

 は安全項目です。

スイッチ機能	: AC アウトレットリセット、ビューファインダー電源、アップタリー ON/OFF、センターマーカー、カーソル、カーソルメモリー 1、カーソルメモリー 2、4:3 マーカー、ND フィルター選択、ローカル、CC フィルター選択、メニュー ON/OFF、メニュー選択 JOG、リターン A スイッチ、リターン B スイッチ、ユーザー、ビューファインダーディテール、モニター出力選択、P in P 機能 ON/OFF、P in P 位置選択 (AK-HC3500 では機能しません)
調整項目	: H-POSI、V-POSI、WIDTH、HEIGHT、4 : 3 輝度変調レベル
カメラ番号表示	: 1 ~ 15 (システム設定による)
AC アウトレット	: AC 100 V、50/60 Hz、0 - 100 VA
動作温度範囲	: -10 °C ~ +45 °C
保存温度範囲	: -20 °C ~ +60 °C
動作周囲湿度	: 85 %以下
外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行)	: 300 × 417 × 510 mm
重 量	: 約 14.5 kg

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お
買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読
みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このビルドアップユニットの補修用性能部品
を、製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持する
ために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連
絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	ビルドアップユニット
品番	AK-HBU3500
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望によ
り修理させていただきます。下記修理料金の仕組み
をご参照のうえ、ご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成さ
れています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・
調整・修理完了時の点検などの作業に
かかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代
です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所
へ技術者を派遣する場合の費用です。

Memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

松下電器産業株式会社

パナソニック システムソリューションズ社

お客様ご相談センター

フリーダイヤル

パナハ ヨイワ

 **0120-878-410** 受付：9時～18時（土・日・祝日除く）

ホームページからのお問い合わせは <http://panasonic.biz/pss/info>

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくための、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	AK-HBU3500
	販売店名	電話（	）	-		

松下電器産業株式会社 パナソニック システムソリューションズ社

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

© 2007 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.